

働き方改革に関する企業経営陣へのトップ要請

北里尚寿 福井労働局職業安定部長は、令和元年8月7日に株式会社田中化学研究所（本社：福井県福井市テクノポート）の横川和史代表取締役 社長執行役員を訪問し、同社の「働き方改革」の取組状況をお聴きするとともに、更なる取組の推進を要請しました。



横川代表取締役社長執行役員（右）
に『働き方改革』に関する要請書
をお渡しする北里職業安定部長（左）

【会社情報】

名称	株式会社田中化学研究所
本社所在地	福井県福井市白方町4-5-10
創業年月	1957年（昭和32年）12月
従業員数	231人（2019年3月31日現在）
事業内容	二次電池用正極材料の製造販売
URL	http://www.tanaka-chem.co.jp

働き方改革に向けた主な取組

項目	取組内容
働き方改革に向けた取組方針	<ul style="list-style-type: none">●市場の急拡大に伴い、生産性向上を図ることが必要であり、「働き方改革」は効率化を検討する良い契機と捉えている。●現在、工場増築中であり、併せて社員の福利厚生面を充実させることにより、より働きやすい環境づくりを進めていく予定である。
労働時間の縮減、年休の取得促進等の取組等	<ul style="list-style-type: none">●繁忙期と閑散期で所定外労働時間のメリハリをつけ、管理者に対する点検及び進捗状況が思わしくない場合はアラーム発信することにより、まず管理者への意識づけを行っている。●年休の取得促進を図るため、社員の希望日を踏まえ有休日を指定している。交替制勤務の社員は有休日を組み込んだシフトを作成しているため取得しやすい状況となっている。
雇用の安定のための取組	<ul style="list-style-type: none">●近年は親会社からの中途採用者、新規卒者、親会社からの出向者等様々な人材を採用しているため、業務に関する情報の共有化が重要であると考えている。そのため、効率のよいローテーションを可能にするためにも、業務のマニュアル化を進めている。紙媒体でなくデータ化したマニュアルを現場でいつでも確認できるようにすることも視野に入れてタブレット活用に取り組み始めている。
女性活躍を推進する取組	<ul style="list-style-type: none">●福井県は女性の就業率が高いため、会社独自の育児休暇、介護休暇制度を設け、女性が働きやすい環境作りに取り組んでいる。（具体例：介護・子の看護休暇の特別有給制度化等）●今後は、管理職登用や女性の働きやすい職場環境づくりといった課題に取り組んでいきたい。
キャリアアップ支援・人材育成の取組	<ul style="list-style-type: none">●社員研修は年間計画を策定。各職場で個人ごとの「スキルマップ」を掲示してスキル向上意欲を啓発している。生産職の場合は技能検定を奨励している。